

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月8日

上場会社名 グローブライド株式会社 上場取引所 東
コード番号 7990 URL <https://www.globeride.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 鈴木 一成
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 谷口 央樹 (TEL) 042-475-2115
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月6日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	67,876	△8.7	6,522	△30.8	7,198	△29.8	5,099	△31.3
2023年3月期第2四半期	74,320	14.8	9,423	12.1	10,258	18.1	7,423	12.9

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 8,202百万円(△24.2%) 2023年3月期第2四半期 10,815百万円(38.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	221.96	—
2023年3月期第2四半期	323.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	112,433	55,013	48.7
2023年3月期	109,034	47,485	43.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 54,791百万円 2023年3月期 47,296百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2024年3月期	—	35.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,000	△7.1	7,500	△38.1	7,600	△40.0	5,200	△43.4	226.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	24,000,000株	2023年3月期	24,000,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	1,020,154株	2023年3月期	1,028,404株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	22,973,726株	2023年3月期2Q	22,966,128株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(収益認識関係)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ポストコロナの動きの中で経済活動の回復に期待がかかりましたが、依然として続く物価高・エネルギー高、及び為替市場の円安の影響等もあり、景気の先行きは楽観視できない状況となりました。海外においてはポストコロナの動きは先行しましたが、ロシア・ウクライナ情勢に起因するインフレ傾向や欧米各国における金融引き締め長期化、また中国経済における内外需要の低迷による景気減速など、コロナ後の経済回復に停滞感が見られる状況となりました。

こうした情勢の下、当社グループの属するアウトドア・スポーツ・レジャー業界の市況は、余暇の過ごし方が旅行や買い物など、これまで制限されていた他のスポーツ・レジャーへ分散したこと、また、物価高による家計への圧迫等の影響を受け、力強さに欠ける状況となりました。

そのような中、当社グループにおきましては、ライフタイム・スポーツ・カンパニーとして、自然とスポーツを愛する皆様に、魅力ある製品と質の高いサービスの提供を行ってまいりましたが、釣り具などのアウトドア・スポーツ・レジャー用品の需要減速や市場在庫の増加等の影響を受け、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は678億7千6百万円（前年同四半期比8.7%減）となりました。利益面におきましては、減収による粗利益の減少や人件費等の費用の増加等により、営業利益は65億2千2百万円（前年同四半期比30.8%減）、経常利益は71億9千8百万円（前年同四半期比29.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は50億9千9百万円（前年同四半期比31.3%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高はセグメント間の内部売上高及び振替高を含んでおります。

日本

日本地域におきましては、行動制限の緩和により旅行など他のレジャーへの消費が多様化したことや、エネルギー価格や物価の高騰が家計を圧迫している状況であること等からアウトドア・スポーツ・レジャーの市況は力強さを欠く状況となっております。そのような中、当社グループは、お客様にご満足いただける新製品の投入とサービスの提供を行ってまいりました。フィッシングではスピニングリール「AIRITY」やバスロッド「STEEZ RC」、ゴルフでは「2023 ONOFF LADY」シリーズなどが多くのご注文をいただきましたが、売上高は438億5千6百万円（前年同四半期比8.7%減）、セグメント利益は、円安により輸入仕入費用が増加したこと等により、40億7千9百万円（前年同四半期比34.4%減）となりました。

米州

米州地域におきましては、経済が正常化する一方で、依然高水準なインフレ圧力による景気への影響が懸念される状況となりました。そのような中、米国市場向けにはバスフィッシング用品を中心に販売拡大の取り組みを行ってまいりましたが、売上高は72億9千8百万円（前年同四半期比14.7%減）、セグメント利益は9千8百万円（前年同四半期比71.7%減）となりました。

欧州

欧州地域におきましては、長期化するロシア・ウクライナ情勢が間接的な要因となって高水準なインフレ傾向が継続しており、消費行動にも影響を及ぼす状況となりました。そのような中、引き続き各地域のニーズに合った製品の投入等をいたしました。売上高は81億7千4百万円（前年同四半期比1.9%減）、セグメント利益は4億2千7百万円（前年同四半期比30.4%減）となりました。

アジア・オセアニア

アジア・オセアニア地域におきましては、国ごとの社会経済情勢にばらつきが生じておりますが、金利の上昇、物価の上昇はアジアにおいても顕著となり、これまで堅調だったアウトドア・スポーツ・レジャーの市況にも減速感が出始めております。そのような中、当社グループにおきましては、日本製の高級品や現地専用品を中心に売上拡大に取り組んでまいりましたが、売上高は248億8千5百万円（前年同四半期比9.2%減）、セグメント利益は34億8千万円（前年同四半期比16.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、主に棚卸資産の増加、有形固定資産の増加等により前連結会計年度末に比べ33億9千8百万円増加し、1,124億3千3百万円（前連結会計年度末は1,090億3千4百万円）となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことに加え、為替換算調整勘定の変動により前連結会計年度末に比べ75億2千7百万円増加し、550億1千3百万円（前連結会計年度末は474億8千5百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年8月9日に公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,875	9,227
受取手形及び売掛金	12,956	16,367
電子記録債権	243	366
商品及び製品	34,274	36,638
仕掛品	4,397	4,073
原材料及び貯蔵品	5,487	4,776
その他	3,998	3,377
貸倒引当金	△494	△587
流動資産合計	73,738	74,241
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,484	5,504
その他（純額）	17,671	20,101
有形固定資産合計	23,156	25,606
無形固定資産		
その他	1,725	1,626
無形固定資産合計	1,725	1,626
投資その他の資産		
投資有価証券	5,059	5,860
退職給付に係る資産	98	108
その他	5,296	5,030
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	10,413	10,959
固定資産合計	35,296	38,192
資産合計	109,034	112,433

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,151	5,782
電子記録債務	8,882	8,915
短期借入金	18,414	15,923
未払法人税等	1,325	925
賞与引当金	927	1,080
役員賞与引当金	47	25
その他	8,941	8,372
流動負債合計	44,690	41,026
固定負債		
長期借入金	9,599	7,959
退職給付に係る負債	5,645	5,651
その他	1,612	2,782
固定負債合計	16,857	16,393
負債合計	61,548	57,419
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,184	4,184
資本剰余金	13	27
利益剰余金	38,190	42,600
自己株式	△884	△879
株主資本合計	41,503	45,932
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,438	3,050
繰延ヘッジ損益	△16	124
土地再評価差額金	1,977	1,977
為替換算調整勘定	1,479	3,783
退職給付に係る調整累計額	△85	△77
その他の包括利益累計額合計	5,793	8,859
非支配株主持分	189	221
純資産合計	47,485	55,013
負債純資産合計	109,034	112,433

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	74,320	67,876
売上原価	47,095	42,615
売上総利益	27,225	25,260
販売費及び一般管理費	17,802	18,738
営業利益	9,423	6,522
営業外収益		
受取利息	17	31
受取配当金	56	67
不動産賃貸料	3	3
為替差益	744	793
その他	350	220
営業外収益合計	1,172	1,115
営業外費用		
支払利息	109	252
固定資産除却損	71	14
デリバティブ評価損	129	123
その他	26	49
営業外費用合計	337	438
経常利益	10,258	7,198
特別利益		
固定資産売却益	4	0
投資有価証券売却益	18	-
特別利益合計	22	0
特別損失		
固定資産売却損	6	4
減損損失	-	2
特別損失合計	6	6
税金等調整前四半期純利益	10,274	7,192
法人税、住民税及び事業税	2,837	2,070
四半期純利益	7,437	5,121
非支配株主に帰属する四半期純利益	13	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,423	5,099

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	7,437	5,121
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△164	611
繰延ヘッジ損益	88	141
為替換算調整勘定	3,451	2,319
退職給付に係る調整額	2	8
その他の包括利益合計	3,378	3,081
四半期包括利益	10,815	8,202
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,783	8,164
非支配株主に係る四半期包括利益	32	38

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	43,121	8,551	8,332	14,315	74,320
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	43,121	8,551	8,332	14,315	74,320
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,903	4	—	13,082	17,990
計	48,024	8,555	8,332	27,398	92,311
セグメント利益	6,218	347	614	4,174	11,355

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	11,355
セグメント間消去及び全社費用(注)	△1,932
四半期連結損益計算書の営業利益	9,423

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	37,128	7,294	8,174	15,279	67,876
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	37,128	7,294	8,174	15,279	67,876
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,728	3	—	9,606	16,338
計	43,856	7,298	8,174	24,885	84,214
セグメント利益	4,079	98	427	3,480	8,086

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,086
セグメント間消去及び全社費用(注)	△1,563
四半期連結損益計算書の営業利益	6,522

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。